

此程大久保知事より郡長視學に對し、青年團體は小學校を中心として指導すべく示されたりとのこと。(二十二日)

田所局長訪問。新坂町に乃木大將郎を拜し、庭前の落葉數枚を袂袋に納めて村の學校への土産となす。三宅雪嶺先生訪問『先づ農村青年をして、農業の尊きを覺らしめざるべからず』と云々。高島平三郎先生不在。再び小松原前文相訪問。舊友肺を病みて床に在るを見舞ふ。再會全く期すべからず、別に臨んで暗涙を催はす。夜拙著校了。(二十三日)

三度石黒男訪問。六時半既に袴を着けられあり。昨夜新嘗祭にて今曉二時半、御所

より歸れりと。井上局長邸に朝餐を頂き、府廳に大正博教育館の事を聞き、文部省の方々をはじめ各所に別を告ぐ。袴の裾綻び恰も前垂の如く風に吹かるゝを押へて歩む。絶えて忙はしいといふことを口にせぬ。自分も、甚だ氣急ぎなり。宿に歸れば教へ子の此の地に在るもの別を惜むべく來れり。夜松浦専門局長訪問、從事せる郡立巡回實業補習學校に就て教を乞ふ。明朝出發今夜限りと思へば、十二時過ぎて尙ほ寢るに惜しき心地す。(二十四日)

早朝出發、先輩洛陽堂主人見送らる。晩に安城下車、山崎農林學校長宅へ一泊。校長曰く、『今日の青年會をば、校舎のなき學校に仕組んで見たし』云々。承はれば、此程

の大演習に際し、文部省選奨の青年團體は行在所に天機奉伺の資格を與へられたる由、眞に目出度き事なり。大阪明治記念博をも觀覽。二十七日朝歸郡。偶驛に來合は

せたる一人曰く『ヤア唯今お歸りですか、大分下駄がチビましたナ』偏に天惠の厚きに感謝して旅裝を解く。

○人間萬事二十年の辛抱

大正六年五月十日印刷
大正六年五月十三日發行

(定價金四拾錢)

模範日

奧付

不許複製

著者

山本瀧之助

發行者

河本龜之助

印刷者

河本俊三

印刷所

洛陽堂印刷所

東京市麹町區西區二丁目九番地

發行所

電話番町四二五八番
振振東京二〇九一四

洛

東京市麹町區
平河町五丁目
陽堂

圖書目錄

發行所

東京市麴町區平河町五丁目

洛陽堂

(電話番町四二五八
振替東京二〇九二四)

山本瀧之助著

地方青年團體

クロース箱入
定價九拾錢
送料八錢

山本瀧之助著

一日一善

クロース美裝
定價四拾五錢
價並製二十五錢

山本瀧之助著

青年修養 着手の個所

クロース箱入
定價九拾五錢
送料八錢

山本瀧之助編

一日一善日記

クロース製
定價二十錢
送料四錢

天野藤男著

故郷

クロース箱入
定價六拾錢
送料六錢

手塚光貴著

忠孝

クロース天
定價六拾錢
送料四錢

中川望著

自治講話 優良村巡り

クロース箱入
定價壹圓五拾錢
送料拾貳錢

山崎延吉著

農村教育論

クロース箱入
定價壹圓九拾錢
送料拾貳錢

田尻稻次郎著

地下水利用論

クロース箱入
定價壹圓五拾錢
送料拾貳錢

花田仲之助著

報徳實踐 修養講話

クロース箱入
定價五拾錢
送料八錢

天野藤男著

地方 青年團の現在及將來

クロース箱入
定價壹圓八拾錢
送料拾貳錢

高山秀雄著

田園訓

クロース美裝
定價五拾錢
送料六錢

松本恒吉著

所有土地臺帳

總價 壹圓
送料 八錢

松本恒吉著

小作臺帳

定價 六拾錢
送料 八錢

高橋立吉著

稼穡傳

定價 五拾錢
送料 六錢

農界五大偉人

石川弘著

農村道話

クロース箱入
定價 壹圓
送料 八錢

杉山元次郎著

農家經營の實際

定價 七拾錢
送料 八錢

都會及農村編輯局譯

英國の田園生活

クロース箱入
定價 八拾錢
送料 八錢

高島平三郎著

精神
修養

逸話の泉

クロース箱入
定價 壹圓
送料 八錢

嘉悦孝子著

怒るな働け

クロース箱入
定價 壹圓
送料 八錢

トルストイ原著 加藤一夫譯

我等何を爲す可き乎

クロース箱入
定價 壹圓六拾錢
送料 拾貳錢

兒玉昌著

滅び行く宇宙及人類

クロース箱入
定價 壹圓四拾錢
送料 八錢

富士川游著

金剛心

定價 五拾錢
送料 四錢

トルストイ原著 加藤一夫譯

我等何を信ずべき乎

クロース箱入
定價 壹圓五拾錢
送料 八錢

松本恒吉著

農家業務帳

定價七拾錢
送料六錢

天野藤男著

四季の田園

クロース箱入
定價壹圓參拾錢
送料八錢

蓮見長、野邊保藏共著

農村青年 實用文範

定價六拾錢
送料六錢

中村秋人著

花園生活

定價七拾錢
送料六錢

トルストイ原著 塚本弘譯

トルストイ民話集

クロース箱入
定價壹圓拾錢
送料八錢

全 加藤一夫譯

村の三日間

定價參拾錢
送料四錢

天野藤男著

農村處女會の組織及指導

クロース箱入
定價壹圓拾錢
送料八錢

佐上信一著

地方自治の改善

クロース箱入
定價壹圓貳拾錢
送料八錢

天野藤男著

花ご人生

クロース箱入
定價壹圓貳拾錢
送料八錢

石川弘著

田園生活

クロース箱入
定價八拾錢
送料八錢

天野藤男著

田園趣味

クロース箱入
定價九拾五錢
送料八錢

農村青年夜學讀本

前編各貳拾五錢
後編各貳拾五錢
送料六錢

井上龜五郎著

農家の簿記

定價五拾六錢
送料

天野藤男著

農村の娛樂

定價壹圓參拾錢
送料拾貳錢

石川弘著

通俗孝子傳

定價六拾四錢
送料

杉山元次郎著

農村經營の理想

定價壹圓
送料八錢

鈴木多吉著

農村諸君

定價七拾六錢
送料

天野藤男著

都市より田園へ

定價壹圓
送料八錢

宮武徳次著

日本農業道德論

クローズ箱入
定價五拾八錢
送料

高山秀雄著

農村婦女
家庭讀本

定價二十五錢
送料四錢

後藤靜香著

修養一日一善日記

定價拾五錢
送料四錢

364
150

終